

市民アンケートについて

資料06

1. 調査の目的と位置づけ

スケジュールで示した通り、現行の第三次守谷市総合計画・前期基本計画における成果指標の進捗状況を客観的に把握することを主要な目的とした市民アンケートを実施する。

※市民アンケートは、総合計画のみならず、各部署の個別計画の数値取得としても活用している側面があり、約75問のうち、55問が各種計画の成果指標に設定されている。

この市民アンケートから得られた成果指標の進捗状況をもって、前期計画の達成度や課題を明確にし、必要に応じた改善策を検討するとともに、その結果を次期計画である後期基本計画の実効性ある策定に反映させるための基礎情報とするものである。

2. 調査実施の基本方針

本アンケート調査においては、前期基本計画や個別計画の成果指標の継続性と進捗確認を重視するため、成果指標として設定されている設問については、原則として変更しない方針で実施する。

これにより、経年的な変化や達成状況を正確に比較・評価できるデータを確保し、客観的な計画評価の基礎とする。

3.総合計画審議会における主な論点

アンケートの基本方針を踏まえ、本アンケートに関する主な論点は、以下のとおり。

■新規設問の追加

後期基本計画策定に向け、新たな視点や社会情勢の変化に対応する市民意向を把握するため、追加すべき設問はあるか？

■既存設問の表現改善

取得する成果指標の意味合いを損なわない範囲での表現の改善案等はあるか？

■アンケート全体の構成検討

回答者の負担軽減・回答率向上・設問間の関連性等を考慮したアンケート全体の構成や設問の順序の改善点はあるか？